

前 金	部 分 払
有	一 回

平 成 2 7 年 度

下建公補 第 21 号

半田川田第1雨水幹線築造工事設計書

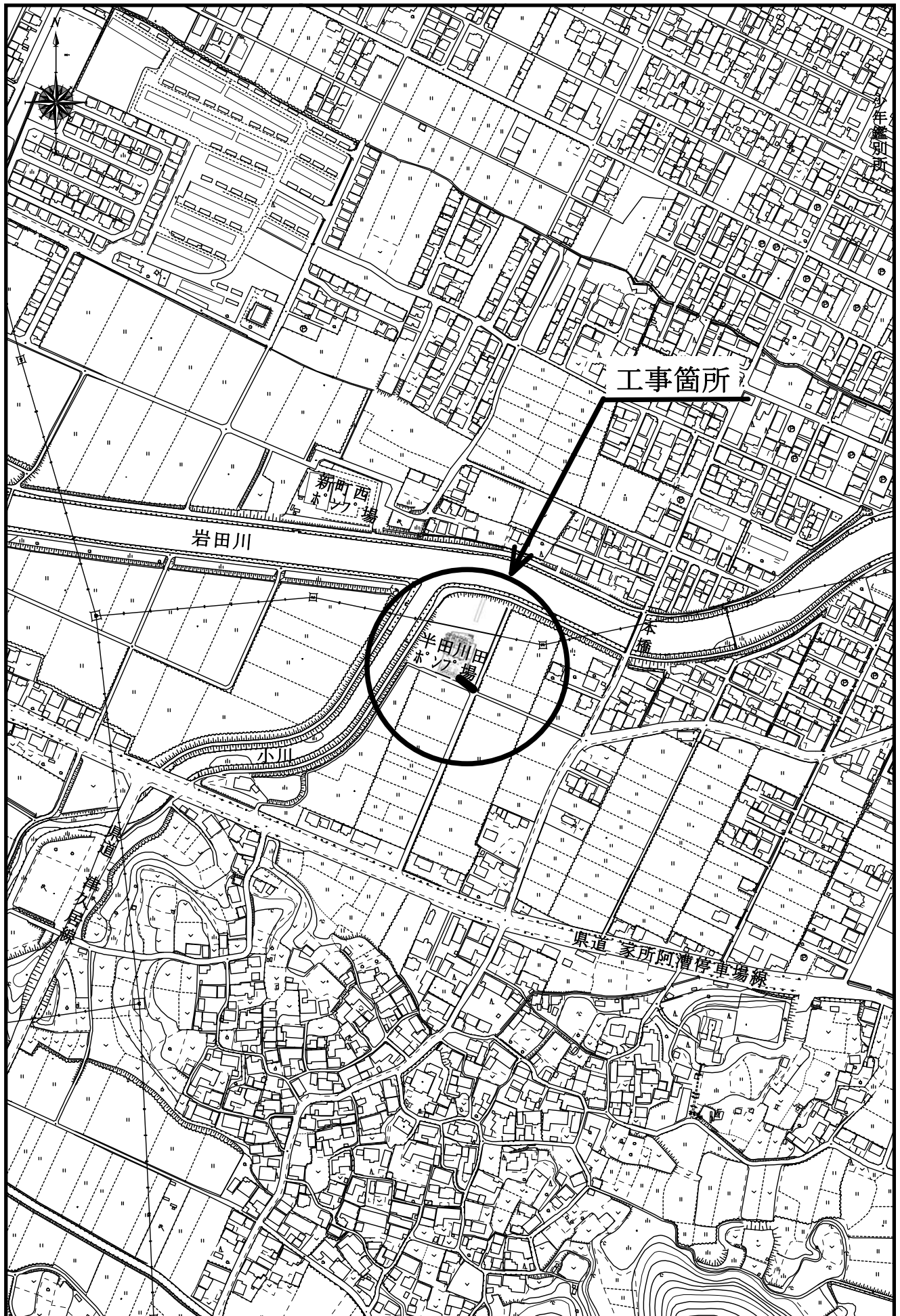
工事仕様は特記以外は三重県公共工事共通仕様書
及び工事監督員の指示による。

津市下水道局
下水道建設課

平成 27 年度		下建公補 第 21 号		工 事 設 計 書	
施工場所		津市半田地内		局次長	
				課長	
工事名		半田川田第 1 雨水幹線築造工事		検算者	
				調整担当主幹	
設計額		(うち消費税等相当額)		担当主幹	
				担当副主幹	
工 期		平成 2 8 年 8 月 3 1 日限り		設計者	
長	—	巾	—		
工 事 の 大 要					
管布設工（管径 3 0 0 0 mm） 1 9 . 4 m					

位置図

平成27年度 下建公補 第21号
半田川田第1雨水幹線築造工事



1:5000

[補助対象工事]

設 計 内 訳 表								
費目	工種	種別	細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費								
管路	式							
					1			
管きょ工（開削）＜管径3,000mm＞	式							
					1			
管路土工	式							第 0001 号 明細表
					1			
管布設工	式							第 0002 号 明細表
					1			
管基礎工	式							第 0003 号 明細表
					1			
管路土留工	式							第 0004 号 明細表
					1			
構造物取壊し工	式							第 0005 号 明細表
					1			
直接工事費計	式							
					1			
共通仮設費計	式							
					1			
運搬費	式							第 0910 号 明細表
					1			
共通仮設費（率計上額）	式							
					1			
純工事費	式							
					1			
現場管理費	式							
					1			

津市

[補助対象工事]

設 計 内 訳 表								
費目	工種	種別	細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
工事原価				式				
					1			
一般管理費等				式				
					1			
工事価格				式				
					1			
消費税及び地方消費税相当額				式				
					1			
本工事費計				式				
					1			

津市

[市単独工事]

設 計 内 訳 表								
費目	工種	種別	細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費								
管路	式							
					1			
管きょ工（開削）＜管径3,000mm＞	式							
					1			
水替工	式							第 0006 号 明細表
					1			
止水壁工	式							第 0007 号 明細表
					1			
管路閉塞工	式							第 0008 号 明細表
					1			
仮設工	式							第 0009 号 明細表
					1			
直接工事費計	式							
					1			
共通仮設費計	式							
					1			
運搬費	式							第 0910 号 明細表
					1			
安全費	式							第 0930 号 明細表
					1			
共通仮設費（率計上額）	式							
					1			
純工事費	式							
					1			
現場管理費	式							
					1			

津市

[市単独工事]

設 計 内 訳 表								
費目	工種	種別	細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
工事原価				式				
					1			
一般管理費等				式				
					1			
工事価格				式				
					1			
消費税及び地方消費税相当額				式				
					1			
本工事費計				式				
					1			

津市

第 0001 号 明細表 管路土工					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
床掘 (1) (施工パッケージ)		m3				CB210030 (0001)
土砂			110			
床掘 (2) (施工パッケージ)		m3				CB210030 (0002)
土砂			310			
床掘 (3) (施工パッケージ)		m3				CB210030 (0003)
土砂			240			
埋戻 (1)		m3				第0001号単価表
RC-40			470			
埋戻 (2) (施工パッケージ)		m3				CB210410 (0005) 流用土
			40			
掘削 (施工パッケージ)		m3				CB210100 (0006)
土砂 オープンカット 押土無し			20			
土砂等運搬 (1) (施工パッケージ)		m3				第0001号施工単価表
土砂 (岩塊・玉石混り土含む)			420			
土砂等運搬 (2) (施工パッケージ)		m3				第0002号施工単価表
土砂 (岩塊・玉石混り土含む)			240			
積込 (ルーズ) (施工パッケージ)		m3				CB210020 (0009)
土砂			20			
土砂等運搬 (3) (施工パッケージ)		m3				第0003号施工単価表
土砂 (岩塊・玉石混り土含む)			20			
基面整正 (施工パッケージ)		m2				CB210080 (0011)
			124			
法面整形 (1) (施工パッケージ)		m2				CB220010 (0012)
盛土部 法面締固め無し ㄱ質土、砂及び砂質土、粘性土			29			
法面整形 (2) (施工パッケージ)		m2				CB220010 (0013)
切土部 ㄱ質土、砂及び砂質土、粘性土			29			

[補助対象工事]

第 0001 号 明細表 管路土工						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
合 計						

第 0002 号 明細表 管布設工						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート管布設工 呼び径 φ =3000mm		m				第0002号単価表
			19.4			
鉄筋コンクリート管 (NC形3種) φ 3 000 L=2.30m		本				支給品 ※経費のみ対象
			8			
鉄筋コンクリート管 (NC形3種) φ 3 000 短管 L=1.00m		本				支給品 ※経費のみ対象
			1			
管接続		式				第0003号単価表
			1			
合 計						

第 0003 号 明細表 管基礎工						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し		m3				第0004号施工単価表
			52			
型枠 一般型枠		m2				第0005号施工単価表
			48			
合 計						

津市

[補助対象工事]

第 0004 号 明細表 管路土留工						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電動(油圧)式バイブロハンマ矢板引抜き工(陸上施工)		枚				第0006号施工単価表
			113			
電動(油圧)式バイブロハンマ矢板引抜き工(陸上施工)		枚				第0007号施工単価表
			15			
鋼矢板修理及び損耗費 Ⅲ型 L=11.50m		式				
			1			
スクラップ 鋼矢板Ⅲ型		t				
			2.25			
仮設工(切梁・腹起し) 設置		t				第0008号施工単価表
			23.2			
仮設工(切梁・腹起し) 撤去		t				第0009号施工単価表
			23.2			
鋼製支保材損料		式				
			1			
合 計						

第 0005 号 明細表 構造物取壊し工						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工 (市場単価) 無筋構造物		m3				第0010号施工単価表
			3			
殻運搬処理		m3				第0005号単価表
			3			
合 計						

津市

第 0910 号 明細表 運搬費						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等運搬費 (片道)		式				第0023号施工単価表
			1			
仮設材等積込み取卸し		式				第0024号施工単価表
			1			
仮設材等運搬費 (往復)		式				第0025号施工単価表
			1			
仮設材等積込み取卸し		式				第0026号施工単価表
			1			
重建設機械分解組立輸送 (往復)		回				第0029号施工単価表
重建設機械分解組立輸送 (往復)		回				第0030号施工単価表
合 計						

[市単独工事]

第 0006 号 明細表 水替工						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水替工		式				第0006号単価表
			1			
ポンプ場排水工		式				第0008号単価表
			1			
合 計						

第 0007 号 明細表 止水壁工						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
止水壁		式				第0009号単価表
			1			
合 計						

第 0008 号 明細表 管路閉塞工						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮閉塞工		式				第0010号単価表
			1			
合 計						

第 0009 号 明細表 仮設工						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼矢板損料 Ⅲ型 L=11.50m		式				
			1			
敷鉄板設置撤去工 撤去		m2				第0021号施工単価表
			256			
敷鉄板損料		式				
			1			
仮排水管撤去		式				第0011号単価表
			1			
仮囲い設置 H=3.00m 再利用		m				第0012号単価表
			44			
素掘水路整備		式				第0013号単価表
			1			
合 計						

第 0910 号 明細表 運搬費						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等運搬費 (片道)		式				第0027号施工単価表
			1			
仮設材等積込み取卸し		式				第0028号施工単価表
			1			
合 計						

[市単独工事]

第 0930 号 明細表 安全費						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員費		式				第0031号施工単価表
			1			
合 計						

土砂等運搬（１）（施工パッケージ）					第0001号施工単価表
土砂(岩塊・玉石混り土含む)					1 m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1			CB210110(0007)
合計	m3	1			
単位当り	m3	1	当り		

土砂等運搬（２）（施工パッケージ）					第0002号施工単価表
土砂(岩塊・玉石混り土含む)					1 m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1			CB210110(0008)
合計	m3	1			
単位当り	m3	1	当り		

土砂等運搬（３）（施工パッケージ）					第0003号施工単価表
土砂(岩塊・玉石混り土含む)					1 m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1			CB210110(0010)
合計	m3	1			
単位当り	m3	1	当り		

コンクリート					第0004号施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し					10 m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート（施工パッケージ） 無筋・鉄筋構造物 18-8-40(高炉) W/C =60%以下, 小型車割増無し	m3	10			CB240010(0014)
合計	m3	10			
単位当り	m3	1	当り		

型枠					第0005号施工単価表
一般型枠					100 m2 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
型枠（施工パッケージ） 一般型枠	m2	100			CB240210(0015)
合計	m2	100			
単位当り	m2	1	当り		

電動(油圧)式バイブロハンマ矢板引抜工(陸上施工)

第0006号施工単価表
10 枚 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
とび工	人				
普通作業員	人				
バイブロハンマ杭打機運転費【基準】	日				第0001号運転単価表
諸雑費	式	1			
合計	枚	10			
単位当り	枚	1	当り		

電動(油圧)式バイブロハンマ矢板引抜工(陸上施工)

第0007号施工単価表
10 枚 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
とび工	人				
普通作業員	人				
バイブロハンマ杭打機運転費【基準】	日				第0001号運転単価表
諸雑費	式	1			
合計	枚	10			
単位当り	枚	1	当り		

仮設工(切梁・腹起し) 設置				第0008号施工単価表 10 t 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
とび工	人					
溶接工	人					
普通作業員	人					
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日					
諸雑費	式	1				
合計	t	10				
単位当り	t	1	当り			

仮設工(切梁・腹起し) 撤去					第0009号施工単価表 10 t 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
とび工	人					
溶接工	人					
普通作業員	人					
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日					
諸雑費	式	1				
合計	t	10				
単位当り	t	1	当り			

構造物とりこわし工（市場単価） 無筋構造物					第0010号施工単価表 1 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
構造物とりこわし工 人力施工 無筋構造物	m3	1				
合計	m3	1				
単位当り	m3	1	当り			

殻運搬（施工パッケージ） 第0011号施工単価表					1 m3 当り
コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし					
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬（施工パッケージ） コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし	m3	1			CB227010(0016)
合計	m3	1			
単位当り	m3	1	当り		

建設廃棄物受入れ料金 第0012号施工単価表					1 m3 当り
無筋C o n 塊					
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
建設廃棄物受入れ料金（無筋C o n 塊）	m3	1			
合計	m3	1			
単位当り	m3	1	当り		

据付・撤去工 第0013号施工単価表					1 現場 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合計	現場	1			
単位当り	現場	1	当り		

締切排水工				第0014号施工単価表		
				1 式 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
潜水ポンプ運転費	日				第0002号運転単価表	
バックホウ運転費(賃料)【基準】	日				第0005号運転単価表	
諸雑費	式	1				
合計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

コンクリート				第0015号施工単価表		
無筋・鉄筋構造物 24-8-25(20) 高炉 W/C=55%以下 小型車割増無し				10 m3 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート (施工パッケージ)	m3	10			CB240010(0017)	
無筋・鉄筋構造物 24-8-25(20) (高炉) W/C=55%以下, 小型車割増無し						
合計	m3	10				
単位当り	m3	1	当り			

津市

鉄筋工（市場単価） 一般構造物				第0016号施工単価表 1,000 kg 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
異形棒鋼 S D 3 4 5 D16～25mm	t	1.03				
鉄筋加工・組立（市場単価） 一般構造物	t	1				
合計	kg	1,000				
単位当り	kg	1	当り			

鉄筋工（市場単価） 一般構造物				第0017号施工単価表 1,000 kg 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
異形棒鋼 S D 3 4 5 D13mm	t	1.03				
鉄筋加工・組立（市場単価） 一般構造物	t	1				
合計	kg	1,000				
単位当り	kg	1	当り			

鋼矢板切断工				第0018号施工単価表		
鋼矢板Ⅲ型				1 m 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
溶接工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	式	1				
合計	m	1				
単位当り	m	1	当り			

鋼材溶接工

第0019号施工単価表

1 m 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
溶接工	人				
普通作業員	人				
溶接棒	k g	0.4			
電気溶接機 機械損料	日				
諸雑費	式	1			
合計	m	1			
単位当り	m	1	当り		

コンクリート製残存型枠 撤去しない埋設型枠					第0020号施工単価表 100 m2 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
型枠（施工パッケージ） 撤去しない埋設型枠	m2	100			CB240210(0019)
埋設型枠	m2	100			
合計	m2	100			
単位当り	m2	1	当り		

敷鉄板設置撤去工 撤去					第0021号施工単価表 100 m2 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
とび工	人				
普通作業員	人				
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1			
合計	m2	100			
単位当り	m2	1	当り		

土砂等運搬（施工パッケージ）					第0022号施工単価表	
土砂(岩塊・玉石混り土含む)					1	m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1			CB210110(0010)	
合計	m3	1				
単位当り	m3	1	当り			

仮設材等運搬費（片道）					第0023号施工単価表	
					1	式 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
運搬費	式	1				
合計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

仮設材等積込み取卸し					第0024号施工単価表	
					1	式 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
積込みのみ	t.					
取卸しのみ	t.					
合計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

津市

仮設材等運搬費（往復）					第0025号施工単価表	
					1	式 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
運搬費	式	1				
合計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

仮設材等積込み取卸し					第0026号施工単価表	
					1	式 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
積込みのみ	t.					
取卸しのみ	t.					
積込みのみ	t.					
取卸しのみ	t.					
合計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

仮設材等運搬費（片道）					第0027号施工単価表	
					1	式 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
運搬費	式	1				
合計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

仮設材等積込み取卸し					第0028号施工単価表	
					1	式 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
積込みのみ	t.					
取卸しのみ	t.					
合計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

重建設機械分解組立輸送（往復）

第0029号施工単価表

1 回 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
ラフテレーンクレーン賃料 排出ガス対策型	日				
運搬費等率	式	1			
諸雑費	式	1			
合計	回	1			
単位当り	回	1	当り		

重建設機械分解組立輸送（往復）					第0030号施工単価表	
					1	回 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員	人					
ラフテレーンクレーン賃料	日					
排出ガス対策型						
運搬費等率	式	1				
諸雑費	式	1				
合計	回	1				
単位当り	回	1	当り			

交通誘導警備員費					第0031号施工単価表	
					1	式 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
交通誘導警備員B	人					
合計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

バイブロハンマ杭打機運転費【基準】

第0001号運転単価表

1 日 当り

名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊運転手	人				
軽油 一般用	リットル				
バイブロハンマ機械損料 排ガス対策	供用日				
ラフテレーンクレーン機械損料 排出ガス対策型	供用日				
諸雑費	式	1			
合計	日	1			
単位当り	日	1	当り		

潜水ポンプ運転費					第0002号運転単価表	
					1	日 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員	人					
工事用水中ポンプ運転費【基準】	日				第0003号運転単価表	
発動発電機運転費	日				第0004号運転単価表	
諸雑費	式	1				
合計	日	1				
単位当り	日	1	当り			

工事用水中ポンプ運転費【基準】					第0003号運転単価表	
					1	日 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
工事用水中ポンプ	供用日					
諸雑費	式	1				
合計	日	1				
単位当り	日	1	当り			

発動発電機運転費				第0004号運転単価表		
				1 日 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
軽油 一般用	リットル					
発動発電機賃料 排出ガス対策型	供用日					
諸雑費	式	1				
合計	日	1				
単位当り	日	1	当り			

バックホウ運転費(賃料)【基準】				第0005号運転単価表		
				1 日 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊運転手	人					
軽油 一般用	リットル					
バックホウ賃料 排ガス対策	供用日					
諸雑費	式	1				
合計	日	1				
単位当り	日	1	当り			

津市

埋戻（１） RC-40					第0001号単価表 100 m3 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
埋戻し（施工パッケージ）	m3	100			CB210410(0004)	
再生クラッシャーラン R C - 40	m3	120				
合 計	m3	100				
単位当り	m3	1	当り			

鉄筋コンクリート管布設工 呼び径 φ =3000mm					第0002号単価表 10 m 当り	
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
トラッククレーン賃料	日					
諸雑費	式	1				
合 計	m	10				
単位当り	m	1	当り			

管接続					第0003号単価表
					1 式 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
無収縮モルタル充填 無収縮モルタル	m3	0.8			第0004号単価表
合 計	式	1			
単位当り	式	1	当り		

無収縮モルタル充填 無収縮モルタル					第0004号単価表
					1 m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
無収縮早強性モルタル 25.0kg	袋	75			
合 計	m3	1			
単位当り	m3	1	当り		

殻運搬処理					第0005号単価表
					10 m3 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
殻運搬（施工パッケージ）	m3	10			第0011号施工単価表
コンクリート（無筋・鉄筋）構造物とりこわし					
建設廃棄物受入れ料金	m3	10			第0012号施工単価表
無筋C o n 塊					
合 計	m3	10			
単位当り	m3	1	当り		

水替工					第0006号単価表
					1 式 当り
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ポンプ運転工	日				第0007号単価表
据付・撤去工	現場	1			第0013号施工単価表
合 計	式	1			
単位当り	式	1	当り		

ポンプ運転工				第0007号単価表 1 日 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
工事用水中ポンプ 機械損料	日					
発動発電機機械損料	日					
諸雑費	式	1				
合 計	日	1				
単位当り	日	1	当り			

ポンプ場排水工				第0008号単価表 1 式 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
締切排水工	式	1			第0014号施工単価表	
アルカリ中和剤 無機酸	L	50				
合 計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

止水壁				第0009号単価表 1 式 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
鋼矢板支給品 Ⅲ型	t	0.85			支給品 ※経費のみ対象	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-8-25(20) 高炉 W/C=55%以下 小型車割増無し 型枠	m3	6.4			第0015号施工単価表	
一般型枠	m2	41.7			第0005号施工単価表	
鉄筋工（市場単価） 一般構造物	kg	103			第0016号施工単価表	
鉄筋工（市場単価） 一般構造物	kg	58			第0017号施工単価表	
鋼矢板切断工 鋼矢板Ⅲ型	m	4.2			第0018号施工単価表	
鋼材溶接工	m	2.8			第0019号施工単価表	
止水板（施工パッケージ） FF200×5	m	6.4			CB224810(0018)	
合 計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

仮閉塞工				第0010号単価表 1 式 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40 高炉 W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	4.7			第0004号施工単価表	
型枠 一般型枠	m2	22			第0005号施工単価表	
コンクリート製残存型枠 撤去しない埋設型枠	m2	12.6			第0020号施工単価表	
合 計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

仮排水管撤去				第0011号単価表 1 式 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
暗渠排水管（施工パッケージ） 撤去 波状管及び網状管 450～600mm	m	45			CB222770(0020)	
床掘り（施工パッケージ） 土砂	m3	31.5			CB210030(0021)	
埋戻し（施工パッケージ） 土砂	m3	45			CB210410(0022)	
積込（ルーズ）（施工パッケージ） 土砂	m3	18.5			CB210020(0009)	
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	18.5			第0022号施工単価表	
合 計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

津市

仮囲い設置 H=3.00m 再利用				第0012号単価表 10 m 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
普通作業員	人					
諸雑費	式	1				
合 計	m	10				
単位当り	m	1	当り			

素掘水路整備				第0013号単価表 1 式 当り		
名 称	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
掘削（施工パッケージ） 土砂 上記以外（小規模）	m3	10.6			CB210100(0023)	
土砂等運搬（施工パッケージ） 土砂（岩塊・玉石混り土含む）	m3	10.6			第0022号施工単価表	
合 計	式	1				
単位当り	式	1	当り			

施工パッケージ単価一覧表					
単価コード	名称	単位	標準単価	積算単価	条件
CB210030(0001)	床掘（１）（施工パッケージ）	m3			土質区分=土砂
CB210030(0002)	床掘（２）（施工パッケージ）	m3			土質区分=土砂
CB210030(0003)	床掘（３）（施工パッケージ）	m3			土質区分=土砂
CB210410(0004)	埋戻し（施工パッケージ）	m3			
CB210410(0005)	埋戻（２）（施工パッケージ）	m3			
CB210100(0006)	掘削（施工パッケージ）	m3			土質=土砂, 施工方法=オープンカット, 押土の有無=押土無し
CB210110(0007)	土砂等運搬（施工パッケージ）	m3			土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)
CB210110(0008)	土砂等運搬（施工パッケージ）	m3			土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)
CB210020(0009)	積込（ルーズ）（施工パッケージ）	m3			土質=土砂
CB210110(0010)	土砂等運搬（施工パッケージ）	m3			土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む)
CB210080(0011)	基面整正（施工パッケージ）	m2			
CB220010(0012)	法面整形（１）（施工パッケージ）	m2			整形箇所=盛土部, 法面締固めの有無=法面締固め無し, 土質=軽質土、砂及び砂質土、粘性土
CB220010(0013)	法面整形（２）（施工パッケージ）	m2			整形箇所=切土部, 土質=軽質土、砂及び砂質土、粘性土
CB240010(0014)	コンクリート（施工パッケージ）	m3			構造物識別=無筋・鉄筋構造物, コンクリート規格=18-8-40(高炉), 水セメント比=W/C=60%以下, 小型車割増=小型車割増無し
CB240210(0015)	型枠（施工パッケージ）	m2			型枠の種類=一般型枠
CB227010(0016)	殻運搬（施工パッケージ）	m3			殻発生作業=コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし
CB240010(0017)	コンクリート（施工パッケージ）	m3			構造物識別=無筋・鉄筋構造物, コンクリート規格=24-8-25(20)(高炉), 水セメント比=W/C=55%以下, 小型車割増=小型車割増無し
CB224810(0018)	止水板（施工パッケージ）	m			止水板種類=FF200×5
CB240210(0019)	型枠（施工パッケージ）	m2			型枠の種類=撤去しない埋設型枠
CB222770(0020)	暗渠排水管（施工パッケージ）	m			作業区分=撤去, 管種別=波状管及び網状管, 呼び径=450～600mm

津市

施工パッケージ単価一覧表					
単価コード	名称	単位	標準単価	積算単価	条件
CB210030(0021)	床掘り（施工パッケージ）	m3			土質区分=土砂
CB210410(0022)	埋戻し（施工パッケージ）	m3			土質区分=土砂
CB210100(0023)	掘削（施工パッケージ）	m3			土質=土砂, 施工方法=上記以外(小規模)

平成27年度下建公補第21号

半田川田第1雨水幹線築造工事

数 量 総 括 表

(補助対象工事)

レベル1 : 管路

レベル1 : 共通仮設

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工 種)	レベル3 (種 別)	レベル4 (細 別)	レベル5 (規 格)	単 位	数 量	摘 要
管路					式	1	
	管きょ工(開削)				式	1	
	管径3000mm				式	1	
		管路土工			式	1	
			床掘(1)		m ³	110	
			床掘(2)		m ³	310	
			床掘(3)		m ³	240	
			埋戻(1)	RC-40	m ³	470	
			埋戻(2)	流用土	m ³	40	
			掘削		m ³	20	
			土砂等運搬(1)		m ³	420	
			土砂等運搬(2)		m ³	240	
			積込		m ³	20	
			土砂等運搬(3)		m ³	20	
			基面整正		m ²	124	
			法面整形(1)	盛土	m ²	29	
			法面整形(2)	切土	m ²	29	
		管布設工			式	1	
			鉄筋コンクリート管布設		m	19.4	
			鉄筋コンクリート管(支給品)	標準管 3種NC形 φ 3000 L=2.30m	本	8	
			鉄筋コンクリート管(支給品)	短管 3種NC形 φ 3000 L=1.00m	本	1	
			管接続	無収縮モルタル	式	1	
		管基礎工			式	1	
			コンクリート	無筋コンクリート 18-8-40BB	m ³	52	

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工 種)	レベル3 (種 別)	レベル4 (細 別)	レベル5 (規 格)	単 位	数 量	摘 要
			型 枠		m ²	48	
		管路土留工			式	1	
			鋼矢板引抜	鋼矢板Ⅲ型 L=11.00m	枚	113	
			鋼矢板引抜	鋼矢板Ⅲ型 L=2.00m	枚	15	
			鋼矢板修理及び損耗費	鋼矢板Ⅲ型 L=11.50m	式	1	
			スクラップ	H2	t	2.25	
			仮設工	切梁・腹起し設置	t	23.2	
			仮設工	切梁・腹起し撤去	t	23.2	
			鋼製支保材損料		式	1	
		構造物取壊し工			式	1	
			構造物とりこわし	無筋	m ³	3	
			殻運搬処理	無筋Co殻	m ³	3	
共通仮設					式	1	
	共通仮設費				式	1	
		運搬費			式	1	
			仮設材等運搬費	片道	式	1	鋼矢板 80.220t
			仮設材等 積込み取卸し		式	1	鋼矢板 80.220t
			仮設材等運搬費	往復	式	1	鋼製支保材 22.499t
			仮設材等 積込み取卸し		式	1	鋼製支保材 22.499t
			重建設機械 分解組立輸送		回		
			重建設機械 分解組立輸送		回		

数 量 計 算 書					
レベル2 (工 種)	レベル3 (種 別)	レベル4 (細 別)	レベル5 (規 格 及 び 計 算 式)	単位	数量
管きょ工(管径3000mm)	管路土工	床掘(1)	$5.2 \times 20.40 = 106.08 \text{ m}^3$	m^3	106.1
		床掘(2)	$15.6 \times 20.00 = 312.00 \text{ m}^3$ $3.7 \times 0.40 = 1.48 \text{ m}^3$ 計 = 313.48 m^3	m^3	313.5
		床掘(3)	$12.1 \times 20.00 = 242.00 \text{ m}^3$	m^3	242.0
		埋戻(1)	RC-40 $22.5 \times 18.70 = 420.75 \text{ m}^3$ $11.7 \times 0.40 = 4.68 \text{ m}^3$ $34.8 \times 1.30 = 45.24 \text{ m}^3$ 計 = 470.67 m^3	m^3	470.7
		埋戻(2)	流用土 $2.3 \times 0.4 + (2.3 + 3.2) / 2 \times 18.7 + 3.2 \times 1.3 = 56.51 \text{ m}^3$ 素掘水路復旧分控除 $-(1.20 + 2.40) / 2 \times 0.60 \times 17.00 = -18.36 \text{ m}^3$ 計 = 38.15 m^3	m^3	38.2
		掘削	素掘水路復旧 $(1.20 + 2.40) / 2 \times 0.60 \times 17.00 = 18.36 \text{ m}^3$	m^3	18.4
		土砂等運搬(1)	発生土運搬 現場内仮置き $106.08 + 313.48 = 419.56 \text{ m}^3$	m^3	419.6
		土砂等運搬(2)	発生土運搬 現場内仮置き $242.00 = 242.00 \text{ m}^3$	m^3	242.0
		積込	$(38.15 - 18.36) / 0.9 = 21.99 \text{ m}^3$	m^3	22.0
		土砂等運搬(3)	流用土運搬 $(38.15 - 18.36) / 0.9 = 21.99 \text{ m}^3$	m^3	22.0
		基面整正	$5.20 \times 20.00 = 104.00 \text{ m}^2$ 素掘水路復旧 切土 $1.20 \times 17.00 = 20.40 \text{ m}^2$ 計 = 124.40 m^2	m^2	124.4
		法面整形(1)	素掘水路復旧 盛土 $0.85 \times 2 \times 17.00 = 28.90 \text{ m}^2$	m^2	28.9
		法面整形(2)	素掘水路復旧 切土 $0.85 \times 2 \times 17.00 = 28.90 \text{ m}^2$	m^2	28.9

数 量 計 算 書					
レベル2 (工 種)	レベル3 (種 別)	レベル4 (細 別)	レベル5 (規 格 及 び 計 算 式)	単位	数量
	管布設工	鉄筋コンクリート管布設	鉄筋コンクリート管布設 18.40+1.00 = 19.40 m	m	19.4
		鉄筋コンクリート管 (支給品)	φ 3000mm 3種NC形 標準管 L= 2.300 m 短管 L= 1.000 m	本 本	8 1
		管接続	1 = 1 式 無収縮モルタル充填 $\pi/4 \times (3.70^2 - 3.50^2) \times 0.70 = 0.79 \text{ m}^3$	式 m ³	1 0.8
	管基礎工	コンクリート	120° コンクリート基礎 平均基礎高 (1.212 + 1.229) / 2 = 1.221 18-8-40BB $(3.80 \times 1.221 - (\pi/4 \times 3.50^2 \times 120/360 - 3.50/4 \times 3.50/4 \times \sqrt{3})) \times 18.70 = 51.59 \text{ m}^3$	m ³	51.6
		型枠	$1.221 \times 2 \times 18.70 = 45.67 \text{ m}^2$ $3.80 \times 1.221 - (\pi/4 \times 3.50^2 \times 120/360 - 3.50/4 \times 3.50/4 \times \sqrt{3}) = 2.76 \text{ m}^2$ 計 = 48.43 m ²	m ²	48.4
	管路土留工	鋼矢板土留	鋼矢板Ⅲ型 L= 11.500 m n= (20.00 × 2 + 5.20) / 0.40 = 113 枚		
		鋼矢板土留	鋼矢板Ⅲ型 L= 2.500 m n= 5.20 / 0.40 + 0.80 / 0.40 = 15 枚		
		油圧式パイプロハンマ引抜工	n= 113 = 113 枚 L= 11.50—0.50	枚 m/枚	113.0 11.0
		油圧式パイプロハンマ引抜工	n= 15 = 15 枚 L= 2.50—0.50	枚 m/枚	15.0 2.0
		鋼矢板修理及び損耗費	鋼矢板Ⅲ型 W= 60.0kg/m × 11.50 × 113 = 77970 kg	式	1
		スクラップ	鋼矢板Ⅲ型 H2 W= 60.0kg/m × 2.50 × 15 = 2250 kg	t	2.25

数 量 計 算 書					
レベル2 (工 種)	レベル3 (種 別)	レベル4 (細 別)	レベル5 (規 格 及 び 計 算 式)	単位	数量
		仮設工設置撤去	土留支保工(鋼製支保工) 腹起し 1段目:H-350×350×12×19 $L = 20.275 \times 2 + 4.25 \times 2 = 49.050 \text{ m}$ $W = 150.0\text{kg/m} \times 49.050 = 7358 \text{ kg}$ 2段目:H-350×350×12×19 $L = 19.875 \times 2 + 4.25 \times 2 = 48.250 \text{ m}$ $W = 150.0\text{kg/m} \times 48.250 = 7238 \text{ kg}$ 切 梁 1段目:H-300×300×10×15 $L = 3.75 \times 4$ (キリンジャッキ分50cmを考慮した長さ) $= 15.000 \text{ m}$ $W = 100.0\text{kg/m} \times 15.000 = 1500 \text{ kg}$ 2段目:H-300×300×10×15 $L = 3.75 \times 5$ (キリンジャッキ分50cmを考慮した長さ) $= 18.750 \text{ m}$ $W = 100.0\text{kg/m} \times 18.750 = 1875 \text{ kg}$ 火打梁 1段目:H-300×300×10×15 $L = 0.414 \times 4$ (コーナース50cm×2分を考慮した長さ) $= 1.656 \text{ m}$ $W = 100.0\text{kg/m} \times 1.656 = 166 \text{ kg}$ 2段目:H-300×300×10×15 $L = 0.414 \times 4$ (コーナース50cm×2分を考慮した長さ) $= 1.656 \text{ m}$ $L = 0.690 \times 2$ (コーナース50cm分を考慮した長さ) $= 1.380 \text{ m}$ $W = 100.0\text{kg/m} \times (1.656 + 1.380) = 304 \text{ kg}$ 主部材合計 $7358 + 7238 + 1500 + 1875 + 166 + 304$ $= 18441 \text{ kg}$ 副部材(A) 主部材×0.22 別紙計算表より $= 4058 \text{ kg}$ 副部材(B) 主部材×0.04 別紙計算表より $= 738 \text{ kg}$ 土留支保工合計 $18441 + 4058 + 738$ $= 23237 \text{ kg}$	t	23.2
		鋼製支保材損料		式	1

数 量 計 算 書					
レベル2 (工 種)	レベル3 (種 別)	レベル4 (細 別)	レベル5 (規 格 及 び 計 算 式)	単位	数量
共通仮設	構造物取壊し工 運搬費	構造物とりこわし	無筋 $\pi / 4 \times 3.70^2 \times 0.30$ = 3.23 m ³	m ³	3.2
		殻運搬処理	無筋Co殻 同上 = 3.23 m ³	m ³	3.2
		仮設材等運搬費 (鋼矢板)	片道 W= 77970+2250 = 80,220 kg	式	1
		仮設材等積込取卸 (鋼矢板)	W= 77970+2250 = 80,220 kg	式	1
		仮設材等運搬費 (鋼製支保材)	往復 W= 7358+7238+1500+1875+166+304+4058 = 22,499 kg	式	1
		仮設材等積込取卸 (鋼製支保材)	W= 7358+7238+1500+1875+166+304+4058 = 22,499 kg	式	1
		重建設機械分解組立輸送		回	
		重建設機械分解組立輸送		回	

土留工鋼材損料(鋼矢板Ⅲ型)計算表

38路線

鋼矢板Ⅲ型

種別	規格	供用日 a (日)	質量 A (t)	日当り損料額 m (円/t/日)	損料額 a × A × m (円)	転用回数 N=(n+1)/2 (回)	修理及び損耗費 C (円/t/回)	修理及び損耗費 N × A × C (円)	計 F (円)
鋼矢板Ⅲ型	L=11.50m	—	77.970	—	—				
計									

損料

L=

11.500

m ×

113 枚 ×

0.06 t/m

=

77.970

t

支給品

L=

2.500

m ×

15 枚 ×

0.06 t/m

=

2.250

t

L=

7.050

m ×

2 枚 ×

0.06 t/m

=

0.846

t

鋼材損料(支保工)計算表

38路線

支保工

種別	規格	供用日 a (日)	質量 A (t)	日当り損料額 m (円/t/日)	損料額 $a \times A \times m$ (円)	転用回数 $N=(n+1)/2$ (回)	修理及び損耗費 C (円/t/回)	修理及び損耗費 $N \times A \times C$ (円)	計 F (円)
腹起し									
(一段目)	H-350×350		7.358						
	副部材(A)		1.619						
	副部材(B)		0.294						
(二段目)	H-350×350		7.238						
	副部材(A)		1.592						
	副部材(B)		0.290						
切梁									
(一段目)	H-300×300		1.500						
	副部材(A)		0.330						
	副部材(B)		0.060						
(二段目)	H-300×300		1.875						
	副部材(A)		0.413						
	副部材(B)		0.075						
火打梁									
(一段目)	H-300×300		0.166						
	副部材(A)		0.037						
	副部材(B)		0.007						
(二段目)	H-300×300		0.304						
	副部材(A)		0.067						
	副部材(B)		0.012						
	副部材(A)計		4.058						
	副部材(B)計		0.738						
計									

平成27年度下建公補第21号

半田川田第1雨水幹線築造工事

数 量 総 括 表

(市単独工事)

レベル1 : 管路

レベル1 : 共通仮設

工 事 数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工 種)	レベル3 (種 別)	レベル4 (細 別)	レベル5 (規 格)	単 位	数 量	摘 要
管路					式	1	
	管きょ工(開削) 管径3000mm				式	1	
		水替工			式	1	
			水替		式	1	
			ポンプ場排水		式	1	
		止水壁工			式	1	
			止水壁		式	1	
		管路閉塞工			式	1	
			仮閉塞工		式	1	
		仮設工			式	1	
			鋼矢板損料	鋼矢板Ⅲ型 L=11.50m	式	1	
			敷鉄板撤去		m2	256	
			敷鉄板損料		式	1	
			仮排水管撤去		式	1	
			仮囲い設置	H=3.0m	m	44	
			素掘水路整備		式	1	
共通仮設					式	1	
	共通仮設費				式	1	
		運搬費			式	1	
			仮設材等運搬費	片道	式	1	敷鉄板、鋼矢板 46.444t
			仮設材等 積み取り卸し		式	1	敷鉄板、鋼矢板 46.444t
		安全費			式	1	
			交通誘導警備員費	交通誘導警備員B	式	1	20.7人

数 量 計 算 書					
レベル2 (工 種)	レベル3 (種 別)	レベル4 (細 別)	レベル5 (規 格 及 び 計 算 式)	単位	数量
管きょ工(管径3000mm)	水替工	水替	= 1 式	式	1
			N= = 日		
		ポンプ場排水	排水量170m3 = 1 式	式	1
			N= = 日		
			アルカリ中和剤(無機酸)		
			N= = 50 L	L	50
	止水壁工	止水壁	= 1 式	式	1
			鋼矢板Ⅲ型支給品 L= 1.30+2.00+3.75=7.05m		
			n= = 2 枚		
			W= 60.0kg/m × 7.05 × 2 = 846 kg	t	0.85
			コンクリート(24-8-25BB)		
			4.35 × 7.05 × 0.35 = 10.73 m ³		
			基礎控除 -2.69 × 0.35 = -0.94 m ³		
			管控除 - $\pi/4 \times 3.50^2 \times 0.35$ = -3.37 m ³		
			計 = 6.42 m ³	m ³	6.4
			型 枠		
			(4.35+0.35) × 2 × 7.05 = 66.27 m ²		
			基礎控除 -2.69 × 2 = -5.38 m ²		
			管控除 - $\pi/4 \times 3.50^2 \times 2$ = -19.24 m ²		
			計 = 41.65 m ²	m ²	41.7
			鉄 筋(SD345)		
			D16 鉄筋表より = 103 kg	kg	103
			D13 鉄筋表より = 58 kg	kg	58
			鋼矢板切断 L=0.7m		
			L=0.7 × 6 = 4.2 m	m	4.2
			鋼矢板溶接 L=0.7m		
			L=0.7 × 4 = 2.8 m	m	2.8
	管路閉塞工	止水板(W200 × t5)	L=6.4 = 6.4 m	m	6.4
		仮閉塞工	= 1 式	式	1
			コンクリート(18-8-40BB)		
			3.80 × 4.10 × 0.30 = 4.67 m ³		
			2.23 × 0.30 = 0.67 m ³		
			残存型枠控除 -3.60 × 3.50 × 0.05 = -0.63 m ³		
			計 = 4.71 m ³	m ³	4.7
			型 枠		
			3.80 × 4.10 = 15.58 m ²		
			(3.80+4.10 × 2) × 0.30 = 3.60 m ²		
			1.91 + 2.925 × 0.30 = 2.79 m ²		
			計 = 21.97 m ²	m ²	22.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工 種)	レベル3 (種 別)	レベル4 (細 別)	レベル5 (規 格 及 び 計 算 式)	単位	数量
	仮設工		コンクリート製残存型枠 3.60×3.50 = 12.60 m ²	m ²	12.6
		鋼矢板損料	鋼矢板Ⅲ型 W= 60.0kg/m×11.50×113 = 77970 kg W= 60.0kg/m×0.50×56 = 1680 kg	式	1
		敷鉄板撤去	22×1524×6096 23 枚 25×1524×3048 6 枚 22×1524×3048 3 枚 1.524×6.096×23 = 213.68 m ² 1.524×3.048×6 = 27.87 m ² 1.524×3.048×3 = 13.94 m ² 計 = 255.49 m ²	m ²	255.5
		敷鉄板損料	円/枚・日 日 枚 円/枚 枚 × × 23 + × 23 + × 6 + × 6 + × 3 + × 3 = 円 円	円	
		仮排水管撤去	1 = 1 式	式	1
		高密度ポリエチレン管撤去	45.0 = 45.0 m	m	45.0
		床掘	0.7×45.0 = 31.50 m ³	m ³	31.5
		埋戻	1.0×45.0 = 45.00 m ³	m ³	45.0
		流用土土砂運搬	45.00/0.9=31.50 = 18.50 m ³	m ³	18.5
		仮囲い設置	H=3.0m L=40.0+3.5 = 43.5 m	m	43.5
		素掘水路整備	1 別添図参照 = 1 式	式	1
		掘削	1.20×0.20×44.0 = 10.56 m ³	m ³	10.6
		土砂等運搬 現場内	10.56 = 10.56 m ³	m ³	10.6

数 量 計 算 書					
レベル2 (工 種)	レベル3 (種 別)	レベル4 (細 別)	レベル5 (規 格 及 び 計 算 式)	単位	数量
共通仮設	運搬費	仮設材等運搬費	片道 敷鉄板 22×1524×6096 1.604t/枚 敷鉄板 25×1524×3048 0.911t/枚 敷鉄板 22×1524×3048 0.802t/枚 鋼矢板 1.680t $1.604 \times 23 + 0.911 \times 6 + 0.802 \times 3 + 1.680$ $= 46.444 \text{ t}$	式	1
		仮設材等積込取卸	片道 敷鉄板 22×1524×6096 1.604t/枚 敷鉄板 25×1524×3048 0.911t/枚 敷鉄板 22×1524×3048 0.802t/枚 鋼矢板 1.680t $1.604 \times 23 + 0.911 \times 6 + 0.802 \times 3 + 1.680$ $= 46.444 \text{ t}$	式	1
	安全費	交通誘導警備員費	交通誘導警備員B $= 20.7 \text{ 人}$	式	1

土留工鋼材損料(鋼矢板Ⅲ型)計算表

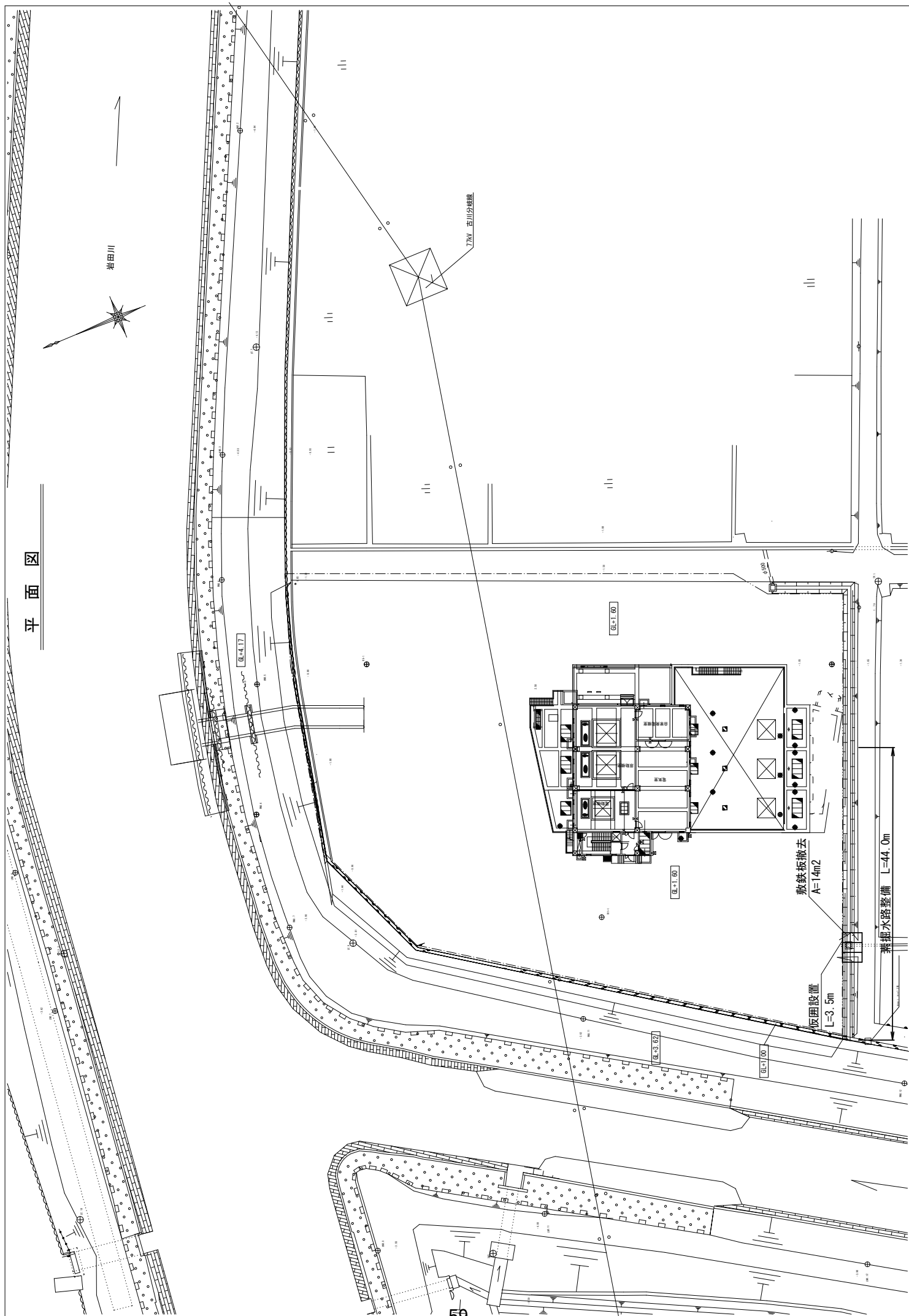
38路線

鋼矢板Ⅲ型

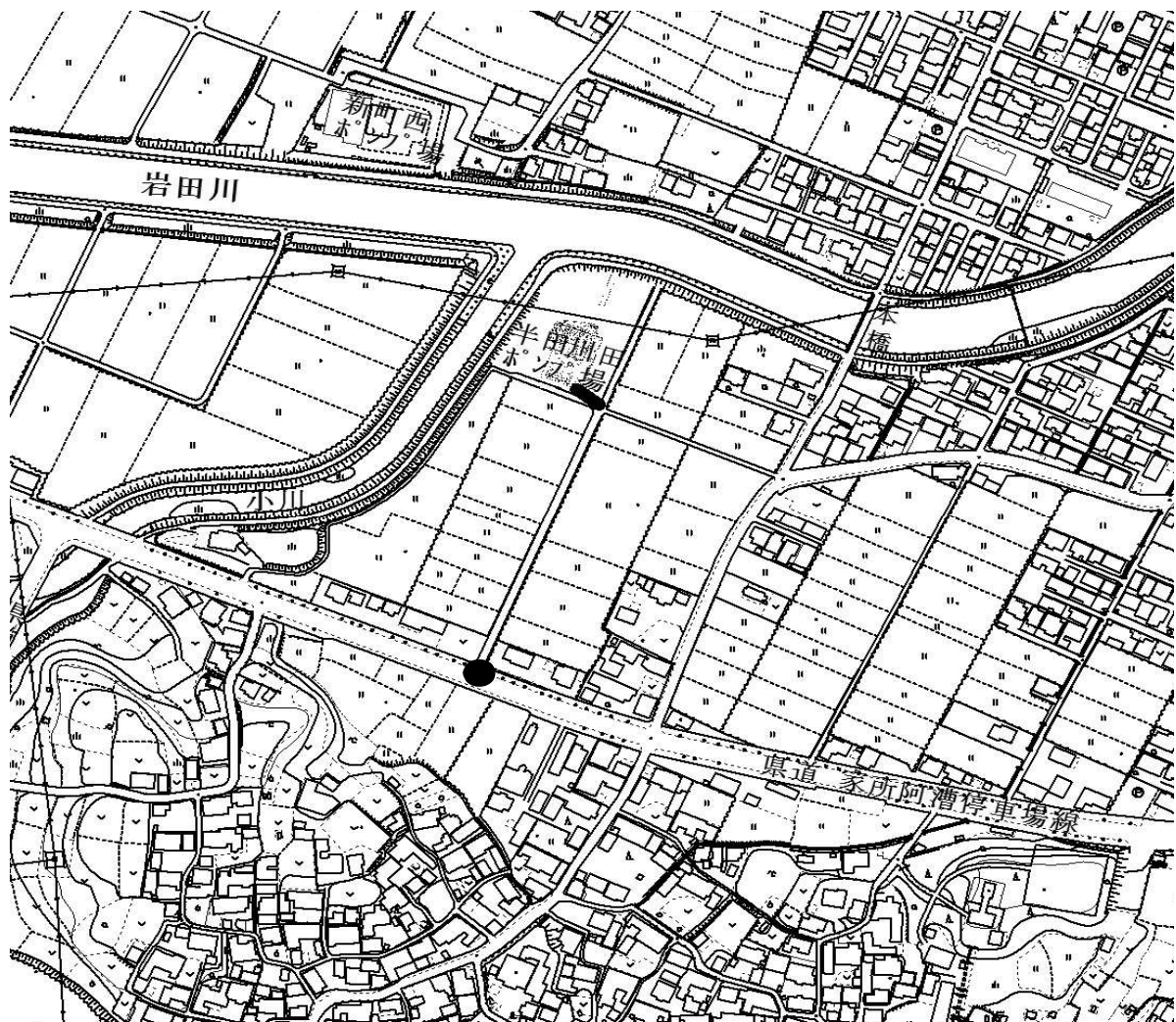
種別	規格	供用日 a (日)	質量 A (t)	日当り損料額 m (円/t/日)	損料額 a × A × m (円)	転用回数 N=(n+1)/2 (回)	修理及び損耗費 C (円/t/回)	修理及び損耗費 N × A × C (円)	計 F (円)
鋼矢板Ⅲ型	L=11.50m		77.970			—	—	—	
鋼矢板Ⅲ型	L=0.50m		1.680						
計									

損料	L=	11.500	m ×	113 枚 ×	0.06 t/m	=	77.970	t
	L=	0.500	m ×	56 枚 ×	0.06 t/m	=	1.680	t
支給品	L=	2.500	m ×	15 枚 ×	0.06 t/m	=	2.250	t
	L=	7.050	m ×	2 枚 ×	0.06 t/m	=	0.846	t

平面図



交通誘導員配置図



● 交通誘導警備員配置箇所

工 種	路 線 番 号					配置人員A	配置人員B
資材等 搬入出時	38					—	1人

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
共通	共通	☒ 本工事の施工にあたっては、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（平成２４年７月）に準じて行うものとする。 ☒ 津市工事請負契約款、図面及び別紙特記仕様書（施工条件明示一覧表）並びに特記事項は、三重県発行の「三重県公共工事共通仕様書」（平成２４年７月）に優先する。 ☒ 本工事はすべて設計図書（図面、仕様書並びに現場説明書及び現場説明に対する質問解答書を含む）によるほか、津市契約規則及び津市建設工事執行規則により執行する。 ☒ 設計図書において疑義が生じた場合は監督員の指示による。
		施工計画 ☒ 品質及び出来形の基準値・規格値について、三重県公共工事共通仕様書で定めない工種は、監督員との協議による。 ☒ 選任を必要とする作業においては、作業主任者等を配置し、必要な資格者一覧を作成するとともに免許の写しを提出するものとする。 ☒ 工事中の安全確保のため、労働安全に結びつく労働者が保有する資格者（クレーン運転士、玉掛作業者など）の一覧を作成しその資格証の写しを提出するものとする。
		施工体制台帳 ☒ 受注者は工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請金額にかかわらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出すること。
		工事測量 ☒ 施工前に、基準点、KBM、縦横断面及び工事区間内の境界の確認の測量を行い、その結果を監督員に報告するものとする。 ☒ 工事区間内の境界は、受注者の責任において原形復旧できる資料を作成、保存し、調査資料は監督員へ１部提出するものとする。
	施工	☒ 契約書、設計書及び仕様書に明示されていない事項であっても、機能上及び施工上当然必要と認められるもの、並びに取合いのはつり・補修・復旧は、受注者の負担で処理するものとする。
		☒ 工事中（養生中を含む）の隣接家屋の乗り入れについては、所有者と十分に協議の上、必要に応じ、鉄板等にて対応するものとする。 ☒ 排水構造物の施工については、常時通水可能な状態を確保し、異常時には臨機の措置を講じるものとする。
	工程	☒ 本工事の工期は、休日、雨天のほか、社会的制約条件による要因を考慮してのものである。
		☒ 施工前、ゴミ置場等施工上移設が生じる場合は、所有者、関係自治会等調整し移設場所を確定し、回覧等により周知徹底を行うものとする。他の物件で移設が生じる場合も、同様の扱いとする。
	官公庁への手続き等	☒ 受注者は、工事着手前はもとより、工事期間中を通じて、必要の都度、工事内容を地元住民及び通行人等関係者に周知し、工事への協力を求めるための文書を配布するなど必要な措置を講ずるものとする。
		☒ 地下埋設物の対応について、各管理者と監督員の立会のもと、試掘調査を行うものとする。
		☒ 施工箇所付近に占用物件が予想される場合には、工事施工に先立って地下埋設（上空占用を含む）の詳細情報を関係機関から調査収集し、受注者より各管理者と現地立会を行うなど、施工に際し十分に協議確認を行うものとする。
		☒ 地下埋設物及び上空占用物を誤って切断した場合の緊急時の対策として、必ず監督員まで詳細を報告し、速やかに関係機関へ連絡を取るとともに周辺住民に対しても適切な処置を行うものとする。
		☒ 他の工事等と重複する場合も考えられるため、施工時期や交通規制等に綿密な調整を図り、十分な配慮をもって施工するものとする。
		☒ 交通障害に伴う道路使用許可の手続き、消防への工事届け等を速やかに行うものとする。なお、道路使用許可申請にかかる手数料は、受注者の負担とする。
		☐ 家屋事前調査は、調査前に対象住民への周知を行い、調査後に工事着手するものとする。
用地・補償関係	事業損失	☒ 受注者の責における金銭的補償等は、受注者の責任において適切に処理するものとする。補償対象者より領収書、承諾書等を徴収し、監督員に報告するものとする。ただし、その内容によっては、市と受注者が協議し、市が処理する場合もある。
	民地の保全	☒ 官民若しくは民民の境界を示すもの（杭、鉄、プレート等）が発見された場合は、施工前に監督員に報告するものとする。 ☒ 工事により境界杭等が破損、亡失した場合は、工事完了後復元を行うものとする。その際には、関係者と立会、承認を得るものとする。

（注）上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
 変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

大区分	中区分	小区分（条件及び内容）
関支 す払 るい る事 に 項	前金支払いに 関する事項	☒ 請負代金の額が130万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、契約金額の10分の4以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いするものとする。
そ の 他	名札	☒ 受注者は、監理技術者（下請負を含む）及び元請負の専門技術者（専任している場合のみ）に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。 <名札の例> 主任・監理技術者 写 真 2cm×3cm 氏 名 工 事 名 工 期 会 社 〇〇 〇〇 〇〇〇〇工事 自〇〇年〇〇月〇〇日 至〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇建設株式会社 印 注 1）用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。 注 2）所属会社の社印とする。
そ の 他	部分使用	☐ 部分使用箇所（ ） ☐ 部分使用時期（ ） ☐ 部分使用目的（ ）
	部分引渡し	☐ 部分引渡し指定部分（ ） ☐ 部分引渡し時期（ ）
	巡回	☐ 当工事は、公共工事の品質確保の促進を図るものとして、検査課において工事中の施工状況の確認等を行う現場パトロールの対象となる。
	その他	☐

(注) 上記条件及び内容のレ印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局
平成27年9月

特記仕様書（下水道工事共通編）

大区分		中区分	小区分（条件及び内容）
補償関係	事業損失		☐ 家屋調査については、主任技術者（監理技術者）の管理のもと、調査に従事するもの（補助者を除く）として、建築士法（昭和25年法律第202号）第2条に規定する建築士に定める資格を有するものとする。ただし、監督員がこれと同等の知識及び能力を有するものと認めたものについては、これをもって足りる。身分証明書の交付については身分証明書交付願を契約締結後速やかに監督員に提出し、身分証明書交付後家屋調査にかかるとする。
			☐ ウェルポイント工の施工前に現場周辺に使用中の井戸がないか調査を行い、井戸涸れ等、水位の変化に細心の注意を払うものとする。
工事施工関係	施工管理		☐ 開削埋戻しの現場の品質管理については、現場密度の測定（三重県公共工事共通仕様書品質管理基準及び規格値の道路土工）によるものとする。試験は、延長100m毎に管理することとし、試験位置については埋戻し深の1/2程度の位置とし、試験頻度は1回（3試料）以上とする。また、試料採取位置については、測定位置付近で縦断方向に3試料を測定することとする。費用は受注者の負担とする。
			☒ 立坑埋戻しの現場の品質管理については、埋戻し深が5m未満の立坑の試験位置は、埋戻し深の1/2程度の位置及び埋戻し天端の2箇所とする。試験頻度は1回（3試料）以上とする。埋戻し深が5m以上の立坑の試験位置は、概ね均等な間隔となるよう設定する。試験頻度は3mにつき1回（3試料）以上とする。費用は受注者の負担とする。
	工事材料		☐ 砂基礎材の規格については、最大粒径20mm以下、且つ0.075mmふるい通過質量百分率0～20%以下とする。
			☒ 埋戻し材料については、現地発生土が埋戻し材料に適していると判断された場合は、流用土に変更するものとする。
	公共樹		☐ 受注者は、公共樹を設置する工事がある場合は、申請者、又は使用者の承諾を得て工事に着手するものとし、工事による迷惑を最小限にするよう努めるものとする。
			☐ 本工事において設置する各宅地等の公共樹について、原則として公共樹設置位置申請書等に基づき設置するものとする。なお、施工前に必ず申請者に設置位置等を再度確認したのち施工するものとする。
			☐ 設置位置等について変更希望があった場合は、監督員に報告し指示を受けるものとする。
			☐ やむを得ず管止めとなる場合は、施工前に監督員と協議し、申請者に説明したのちに施工するものとし、現地に管止めの位置がわかるようにピン等で表示をしておくとともに、別途指定の資料及び写真（管止め調書）を提出するものとする。
			☐ 公共樹設置位置申請書等については、取扱いに十分注意し、みだりに他人に知らせたり、不当な目的に使用してはならない。また、工事終了後速やかに津市に返却または引き渡すものとする。
			☐ ウェルポイントの設置期間については、本工事に伴う占用物件の移設工事を含めた期間であるため、着手前に関係機関と十分協議を行い、工事進捗の円滑化を図るものとする。
資料作成	提出書類		☐ 溝渠敷設後は、テレビカメラにて管内を確認し成果品をDVD-Rにて提出すること。なお、漏水等が発生された場合は、速やかに監督員まで報告し、指示を仰ぐものとする。
その他			☐

（注）上記条件及び内容の印当該欄は、工事において制約を受ける事となるので明示する。
 変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No. 1

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
工 程 関 係	☐ 別途工事との工程調整が必要あり ☐ 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり ☐ 工期 ☐ 他機関との協議が未完了 ☐ 占用物件との工程調整の必要あり ☐ その他（ ）	☐ 調整項目（ ☐ 資材等の流用 ☐ 仮設及び工事用道路等の調整 ☐ 建設機械等の調整 ☐ ☐ 施工順序の調整 ☐ その他（ ） ☐ 制限する工種名（ ） 施工方法（ ） ☐ 工期は、繰越手続が完了後、契約の日から（ ）日間に変更します。 ☐ 協議が必要な機関名（ ） ☐ 協議完了見込み時期（ ） ☐ 占用物件名（ ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他（ ） ☐ その他（ ）
用 地 関 係	☐ 用地補償物件の未処理箇所あり ☐ 仮設ヤードの有無 ☐ その他（ ）	☐ 未処理箇所（ ☐ 別添図 ☐ No. ～No. ☐ 別途協議） ☐ 完了見込み時期（ ☐ 平成 年 月 日 ☐ 別途協議） ☐ 仮設ヤード（ ☐ 官有地 ☐ 民有地 ☐ その他（ ） ☐ 仮設ヤード使用期間（ ） ☐ 仮設ヤードからの運搬距離（L = km） ☐ 仮設ヤードからの運搬距離（L = km） ☐ 使用条件・復旧方法（ ） ☐ その他（ ）
公害対策関係	☒ 施工方法の制限あり ☐ 事業損失防止に関する調査あり ☐ その他（ ）	☒ 制限項目（ ☐ 騒音 ☐ 振動 ☐ 水質 ☐ 粉じん ☒ 排出ガス ☐ その他（ ） ☐ 施工方法等（ ☐ 指定工法名（ ） ☐ その他（ ） ☐ 施工時期 ☐ 調査項目（ ☐ 騒音測定 ☐ 振動測定 ☐ 水質調査 ☐ 近接家屋の事前・事後調査 ☐ 地盤沈下測定 地下水位等の測定 ☐ その他（ ） ☐ 調査方法（ ☐ 別途資料 ☐ その他（ ） ☐ 調査費（ ☐ 別途資料 ☐ その他（ ） ☐ その他（ ）
安全対策関係	☒ 交通安全施設等の指定あり ☐ 近接公共施設等に対する制限 ☐ 土砂崩落・発破作業に対する防護施設等に指定あり ☐ イメージアップ経費適用工事 ☐ その他（ ）	☐ 交通安全施設等の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☒ 交通管理要員の配置（ ☒ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 指定路線 ☒ 指定路線以外 ☒ 配置人員数（ 1人） （注：配置人員数の変更は原則行わないものとする。） ☐ 施工時間の制限 ☐ 工法制限あり ・近接公共施設等（ ☐ 鉄道 ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他（ ） ・制限を受ける工種（ ） ・制限内容（ ） ☐ 安全防護施設等の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 保安要員の配置（ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ イメージアップの内容（率分）（ ） ☐ イメージアップの内容（積上）（ ） ☐ その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局

平成27年9月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No. 3

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
排水工（濁水処理を含む）関係	☐ 濁水、湧水等の排水に際し、制限あり ☐ 水質調査等必要あり ☐ その他（ ）	☐ 項目及び基準値（ ） ☐ 調査項目（ ） ☐ その他（ ）
薬液注入関係	☐ 薬液注入工法等の指定あり ☐ 提出書類あり ☐ 注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認 ☐ その他（ ）	☐ 工区分（ ） 材料種類（ ） 施工範囲（ ） ☐ 削孔数量（ ） 注入量（ ） その他（ ） ☐ 工法関係（ ） 材料関係（ ） ☐ その他（ ）
再生材使用関係	☒ 再生材使用の指定あり ☐ 六価クロム溶出試験あり（環境告示第46号溶出試験） ☐ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品の使用について ☐ その他（ ）	☒ 再生材の種類（ ☐ 再生Asコン ☐ 再生路盤材 ☒ 再生クラッシャーラン ☐ 道路用盛土材 ☐ 再生コン砂 ） ☒ 再生材が使用出来ない場合の措置（ ☐ 新材に変更 ☐ その他（ ） ☒ 別途協議 ） ☐ 再生コンクリート砂（1購入先当たり1検体の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。） ☐ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議。 （認定製品の品名： ） 【注：認定製品の品名欄については、設計単価表の品名を記入すること】 ☐ 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。 （認定製品の品名： 間伐材製工事用バリケード・看板・標示板・ガードフェンス、緑化基盤材、石こうボード） ☐ その他（ ）
そ の 他	☐ 工所用機材の保管及び仮置きが必要あり ☐ 現場発成品あり ☒ 支給品あり ☐ 盛土材等工事間流用あり ☒ その他（仮設鋼材の使用）	☐ 保管場所（ ） 期間（ ） その他（ ） ☐ 品名（ ） 数量（ ） 保管場所（ ） その他（ ） ☒ 品名（鉄筋コンクリート管 φ3000、鋼矢板Ⅲ型）数量（L=19.4m、L=14.1m） 引渡場所（現場着車上渡し、現場内） 時期（協議による） その他（受注者以外で運搬） ☐ 運搬方法（ ☐ 受注者で運搬 ☐ 受注者以外で運搬 ☐ 別途協議 ☐ その他（ ） ☐ 引渡場所（ ☐ 別添図等 ☐ 別途協議 ☐ その他（ ） ☐ 数量（ ） 運搬距離（L＝ km） ☒ その他（既設仮設鋼材（鋼矢板、敷鉄板）については、現場施工済みのものを使用すること。）
適 用 条 件		☒ 三重県公共工事共通仕様書（平成24年7月版）を適用（部分改正を行った内容も含む（適用：平成27年 9月17日）） ☐ 「土木構造物設計マニュアル（案） ☐ その他（ ）を適用

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局

平成27年9月

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

No. 4

明 示 項 目	明 示 事 項	条 件 及 び 内 容
入札・契約方式	☐ 入札時VE方式 ☐ 契約後VE方式 ☐ 設計・施行一括発注方式 ☐ プロポーザル方式 ☐ 総合評価方式	☐ 契約前のVE提案に基づき施工しなければならない。 ☐ 契約後にVE提案を受け付ける。 ☐ 細部設計の承認を受けなければならない。 ☐ 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。
電 子 納 品	☐ 工事完成図書（工事写真含む） ☒ 電子納品対象外	☐ 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 電子媒体の提出部数は、（ ☐ 2部 ☐ （ ）部）とする。 ☐ 三重県CALS電子納品運用マニュアル（平成 24 年 7 月改訂）を適用
産業廃棄物税		☒ 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
工事カルテ作成・登録		☒ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、工事カルテ作成・登録を行うこと。
建設副産物情報交換システム		☒ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システム（副産物システム、発生土システム）にデータを入力すること。 なお、工事完成後に発注者が建設副産物情報交換システムへの入力データの訂正等を依頼した場合などには、受注者の責任において適切に処理を行うこと。

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津市下水道局

平成27年9月

暴力団等の不当介入の排除等に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成21年津市訓第34号）において使用する用語の例による。

3 受注者等の義務

- (1) 本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。
- (2) 受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。
- (3) 受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。
- (4) 受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。

なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となったとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。

4 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置

入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成21年4月8日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。

また、上記3の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。

5 契約等の解除

上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

再生砕石（RC-40）の使用についての留意事項

津市の建設工事においては三重県公共工事共通仕様書（三重県建設副産物処理基準）に準拠し、再生資源の有効利用の促進を掲げている。ついては、再生砕石（RC-40）の使用にあたり下記に十分留意すること。

- 再生砕石の納品伝票を保管し、伝票の写しもしくは納入日を記載した材料出荷証明書等の写しを工事書類として提出すること。

搬入される材料によっては、路面等が膨れ上がる等の現象が発生する恐れがあることから、使用材料確認表（材料確認願）で確認を得た材料以外の再生砕石等の混入がないよう対策し、施工前に異常（異物の混入、軽量である等）を確認した場合は、使用しないなどの品質管理に努めること。

- 三重県公共工事共通仕様書に基づき、品質管理に注意し施工すること。

三重県公共工事共通仕様書 添付資料

4. 三重県建設副産物処理基準

第9条 再生資源及びリサイクル製品等の利用

2. 再生砕石（RC-40）の品質規格 参照

配慮依頼事項

受注者においては、この契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮いただくようお願いします。

なお、当該配慮依頼事項は、発注者である津市が受注者の自由な協力をお願いするものであり、受注者が津市のお願いに応じなかった場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。

記

- (1) 下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあっては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用することに配慮してください。
- (2) 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することについても配慮してください。
- (3) 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮してください。
- (4) 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用することに配慮してください。